

平成19年度 川崎市特別養護老人ホームすみよしの管理運営に対する評価について

1 指定管理者

(1) 指定管理者	社会福祉法人 セイワ (川崎市高津区末長276番地3)
(2) 指定期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日
(3) 業務の範囲	ア 特別養護老人ホーム事業 定員:84人 イ 短期入所生活事業 定員:16人 ウ 通所介護事業 定員:30人/日 エ 居宅介護支援事業 オ 老人介護支援センター(地域包括支援センターの業務の一部として実施)

2 管理運営(事業執行)に対する評価

評価項目	19年度管理運営の状況	評価及び指導
(1) 管理業務の実施状況		
① 施設・設備の維持・管理に関する業務	<p>建物、設備の管理業務を専門業者に委託しているが、十分な連携や委託業務の管理・監督を行い、適切に建物、設備の維持・管理に努めた。</p> <p>また、不良設備の改修や外壁危険箇所の一部改修などを行い、安全で快適な環境整備に努めた。</p> <p>【委託業務の内容】 施設設備巡回管理業務、設備定期保守業務、夜間警備員業務、給食業務、清掃業務、洗濯業務、害虫駆除業務、一般廃棄物処理業務 ほか</p>	<p>外部委託等により、施設・設備の維持管理に適正に努めていることが評価できる。また、設備の改修を行うなど環境整備にも努めていることが評価できる。</p> <p>施設も14年を経過したことから、今後、設備面等における不具合が発生していくと考えられる。</p> <p>そのため、効率的かつ効果的な施設・設備の管理を行うことにより、不具合の発生を最小限に抑え、また実際に不具合が発生した場合には、早急に対応するよう指導していく。</p>
② 介護サービス提供への取組み	<p>個別のケアプランの作成や個別に重点を置いたケアのあり方を検討するなど、利用者の立場に立ったケアの提供に努めた。</p> <p>また、利用者の人権を尊重したサービスの提供に努め、身体拘束廃止を推進し、全廃を実現した。</p> <p>食事については、季節感豊かな食事や行事食など、生活の意欲や楽しみにつながるよう提供した。</p> <p>入居者の健康管理に努め、定期健康診断や日常の健康チェック及び週2回の嘱託医の診察により個々の健康状態を把握した。感染症対策委員会において、衛生管理、感染症対策に努めた。</p>	<p>利用者の処遇向上に取り組んでいることが評価できる。</p> <p>高齢者施設では、利用者の尊厳を尊重し、質の高い個別的なケアを実践することが求められていることから、今後においても、サービスの質の向上に向けた取組みを行うよう指導していく。</p>
③ 利用者の安全管理	<p>事故発生時の連絡体制や対応手順を明確にし、実際に事故が発生した場合は、緊急時対応マニュアルに従い、利用者の生命、安全の確保を第一に、家族や各機関への連絡を迅速かつ適切に行った。</p> <p>また、事故防止委員会を開催して、個々の利用者の事故リスクを職員間で共有したり、ヒヤリハット報告を活用したりするなどして、介護事故を予防する取組みを行った。</p> <p>誤薬防止について検討し、誤薬防止マニュアルを作成した。</p> <p>災害発生時に備え、地元消防署との連携の下、通報訓練、夜間防災訓練、震災訓練、消火訓練を行った。</p>	<p>安全管理について積極的に取り組んでいることが評価できる。</p> <p>今後においても、事故の発生防止に努め、また、実際に事故が発生した場合には、迅速に行動するよう指導していく。</p>
④ 職員教育、研修の状況	<p>年間を通して、内部研修や外部の研修会への参加を行い、職員の資質向上に努めた。</p> <p>【主な内部研修】 「感染症予防について」 「AEDの取り扱いについて」 【主な外部研修】 「かながわ老人福祉施設研究大会」 「介護予防従事者研修」</p>	<p>研修の受講回数が多く、職員の質の向上のための取組みを積極的に行っていることが評価できる。</p> <p>利用者の処遇向上のためには、職員の質の向上が不可欠であることから、今後においても、職員の教育に力を入れるよう指導していく。</p>

評価項目	19年度管理運営の状況	評価及び指導																																																																																
(2) 事業実績																																																																																		
① 利用状況について	<p>ア 特別養護老人ホーム 入所定員:84人</p> <p>介護度別利用者数(平成20年3月末現在)</p> <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>3</td> <td>20</td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>31</td> <td>0</td> <td>83</td> <td></td> </tr> </table> <p>イ 短期入所事業 入所定員:16人</p> <p>年間延べ利用者数 5,280人</p> <p>月別延べ利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>471</td> <td>473</td> <td>479</td> <td>526</td> <td>496</td> <td>466</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>56</td> <td>467</td> <td>431</td> <td>461</td> <td>442</td> <td>512</td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 90.2%</p> <p>ウ 通所介護事業 通所定員:30人</p> <p>年間延べ利用者数 8,203人</p> <p>月別延べ利用者数</p> <table border="1"> <tr> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>688</td> <td>737</td> <td>690</td> <td>687</td> <td>738</td> <td>662</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>758</td> <td>687</td> <td>670</td> <td>595</td> <td>630</td> <td>661</td> </tr> </table> <p>定員に対する稼働率 88.5%</p> <p>エ 居宅介護支援事業</p> <p>介護度別給付管理者数(平成20年3月分)</p> <table border="1"> <tr> <td>要介護1</td> <td>要介護2</td> <td>要介護3</td> <td>要介護4</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>6</td> <td>7</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>要介護5</td> <td>その他</td> <td>合計</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>0</td> <td>31</td> <td></td> </tr> </table> <p>オ 老人介護支援センター(地域包括支援センター)</p> <p>老人介護支援センターは、地域の老人の福祉に関する相談援助や市町村等との連絡調整、その他必要な援助を行うもので、従前は在宅介護支援センターとして活動していた。地域の相談支援窓口となることから指定管理者の業務の範囲としているものだが、平成18年4月からは、制度改正により新たに創設された地域包括支援センターの業務の一部として、別途委託事業により実施している。</p>	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	4	3	20	25	要介護5	その他	合計		31	0	83		4月	5月	6月	7月	8月	9月	471	473	479	526	496	466	10月	11月	12月	1月	2月	3月	56	467	431	461	442	512	4月	5月	6月	7月	8月	9月	688	737	690	687	738	662	10月	11月	12月	1月	2月	3月	758	687	670	595	630	661	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	15	6	7	1	要介護5	その他	合計		2	0	31		<p>良好な稼働率を維持していることが評価できる。</p> <p>今後においても、維持していくよう指導していく。</p> <p>老人介護支援センターは、別途委託をしている地域包括支援センターの業務の一部として実施されているものであるが、地域住民の直接的な相談支援窓口となることから、更なる充実を図ること。</p>
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																																																															
4	3	20	25																																																																															
要介護5	その他	合計																																																																																
31	0	83																																																																																
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																													
471	473	479	526	496	466																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																													
56	467	431	461	442	512																																																																													
4月	5月	6月	7月	8月	9月																																																																													
688	737	690	687	738	662																																																																													
10月	11月	12月	1月	2月	3月																																																																													
758	687	670	595	630	661																																																																													
要介護1	要介護2	要介護3	要介護4																																																																															
15	6	7	1																																																																															
要介護5	その他	合計																																																																																
2	0	31																																																																																
② 行事の実施状況	<p>年間を通じて数多くの行事や各種クラブ活動を行った。</p> <p>【主な行事】 納涼祭、運動会、ビアガーデン、秋刀魚焼き会、クリスマス会、初詣、お花見など</p> <p>【主なクラブ活動】 書道クラブ、生け花クラブ、民謡クラブなど</p>	<p>季節感のある行事や多様なクラブ活動を実施していることが評価できる。</p> <p>今後においても、積極的に行事を実施するよう指導していく。</p>																																																																																

評価項目	19年度管理運営の状況					評価及び指導																														
(3) 収支状況																																				
① 収支状況について	<p>ア 収入の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>316,524,246</td> <td>59,793,374</td> <td>66,101,829</td> <td>5,223,650</td> <td>447,643,099</td> </tr> </tbody> </table> <p>収入については、主に介護保険制度による介護報酬と利用者負担金を指定管理者の利用料金収入として収受したものです。  地域包括支援センターについては、指定管理者に対する委託事業ではないことから、ここでは計上していない。</p> <p>イ 支出の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>299,024,811</td> <td>49,513,280</td> <td>52,556,261</td> <td>9,155,335</td> <td>410,249,687</td> </tr> </tbody> </table> <p>事業運営に必要な人件費・事務費・事業費として支出されたものです。</p> <p>ウ 決算(収支差引)の状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>特別養護老人ホーム</th> <th>短期入所事業</th> <th>通所介護事業</th> <th>居宅介護支援事業</th> <th>施設合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>17,499,435</td> <td>10,280,094</td> <td>13,545,568</td> <td>-3,931,685</td> <td>37,393,412</td> </tr> </tbody> </table> <p>居宅介護支援事業については、支出額が収入額を上回る結果となった。</p>					特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	316,524,246	59,793,374	66,101,829	5,223,650	447,643,099	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	299,024,811	49,513,280	52,556,261	9,155,335	410,249,687	特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計	17,499,435	10,280,094	13,545,568	-3,931,685	37,393,412	<p>居宅介護支援事業において支出が上回る結果となったが、その他の事業は収入が上回っている。全体額としても、収入額が支出額を上回っている。</p> <p>居宅介護支援事業については、介護報酬の改定に伴い単価が下がったことや退職金の支払い等の要因があったが、収支の改善に取り組み、安定した事業運営が図れるように指導していく。</p>
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																																
316,524,246	59,793,374	66,101,829	5,223,650	447,643,099																																
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																																
299,024,811	49,513,280	52,556,261	9,155,335	410,249,687																																
特別養護老人ホーム	短期入所事業	通所介護事業	居宅介護支援事業	施設合計																																
17,499,435	10,280,094	13,545,568	-3,931,685	37,393,412																																
(4) その他																																				
① 利用者からの意見・要望・苦情等への対応	<p>施設内に苦情相談の案内を掲示し、利用者・家族等に周知を図り、相談しやすい環境の整備に努めた。</p> <p>また、苦情に至らない相談や要望等に対しても積極的に耳を傾け、きめ細かい適切な対応を行うとともに、利用者と職員が直接意見交換を行う生活会議を定期的で開催し、家族懇談会を1回開催した。</p> <p>(例)急変時の救急搬送に際し、事前に連絡を行ったが搬送先の決定の連絡が遅れた。  ⇒急変時の連絡要領について職員全体会議で再確認した。</p>					<p>受けた意見・要望・苦情に対しては、迅速かつ適正な処理を行うよう努めており、また、利用者や職員の意見交換を行うなど、工夫されている点などが大いに評価できる。</p> <p>今後においても、迅速かつ適切な処理を行うよう指導していく。</p>																														
② 個人情報の保護	<p>施設が保有する個人情報については、利用者から同意をとったうえで、適正かつ慎重な取扱いに努めた。</p> <p>また、管理体制及び管理のルールを明確にし、従事する全職員に周知徹底することにより、個人情報の保護を図った。</p>					<p>個人情報の取扱いは、施設全体で共通認識を図ることが重要であり、同意書の徴収等、個人情報の保護に向けた取組みは評価できる。</p> <p>今後においても、個人情報の保護を徹底するよう指導していく。</p>																														

### 3 管理運営(事業執行)に対する全体的な評価

建物や設備の一部改修を行い、施設の維持・管理が適正に行われていると評価できる。  
各事業の利用状況も良く、サービス内容の見直しや質の向上を積極的に図る等の取組みや職員教育の実施等、評価できる点は多々あり、全体的に良好な管理運営がなされていると評価できる。

### 4 平成20年度の管理運営(事業執行)に対する指導事項等

今後も高い水準のサービス提供を維持しながら、より一層のサービスの質の向上に向けて、積極的に取り組むよう指導していく。  
また、施設も15年目となるので、設備関係等の不具合に迅速に対応できるよう、適正な施設の維持・管理に努めるよう指導していく。